



1 宮島達男「Life Face for Sea of Time - TOHOKU Type A」参考イメージ, 2025年

宮島達男 個展 「To Sea of Time - TOHOKU」

このたび Akio Nagasawa Gallery Ginza では、宮島達男による個展「To Sea of Time - TOHOKU」を開催いたします。

Akio Nagasawa Gallery では、宮島氏による「時の海 - 東北」プロジェクトのファンドレイジングの一環として、版画作品の制作・販売を行っています。

「時の海 - 東北」プロジェクトは、東日本大震災の犠牲者への鎮魂と震災の記憶の継承、そしてこれからの未来を共につくることを願い、3,000人と制作するアートプロジェクトです。

本展では、本プロジェクトのために特別に制作されたユニーク作品「Life Face for Sea of Time - TOHOKU」を紹介いたします。

本作は、同じ数字の“版”から、まったく異なる数字の並びが無数に現れるというシルクスクリーン作品で、時間の瞬間性をとらえたものです。数や配置の異なる5種類の“版”があり、それぞれが組み合わせや並び替えによって無限の変化を生み出します。

会場では、ファンドレイジングのための版画作品も Viewing Room にてご覧いただけます。ぜひこの機会にご高覧ください。

時の海 - 東北
Sea of Time - TOHOKU

ファンドレイジング 特設サイトリンク

【外部リンク】

- ▶ [「時の海 - 東北」プロジェクト 公式サイト](#)
- ▶ [プロジェクト紹介動画 \(YouTube\)](#)

《作家略歴》



宮島達男

1957年東京生まれ。1986年東京芸術大学大学院修了。国際美術展ヴェネチア・ビエンナーレの若手作家部門アペルト'88で注目を浴びて以来、日本を代表する現代美術家のひとりとして、国内外で精力的な活動を続けている。

ヴェネチア・ビエンナーレ（1999年）に日本代表として参加。広島市現代美術館（1990年）、ヘイワードギャラリー（ロンドン、1997年）、東京オペラシティアートギャラリー（2000年）、アート・ソング美術館（韓国、2002年）、ローマ市立現代美術館（2004年）、水戸芸術館現代美術ギャラリー（2008年）、オーストラリア現代美術館（2016年）など国内外での重要な現代美術館にて個展を開催。

ロンドンのテートギャラリーやミュンヘン州立近代美術館、東京都現代美術館など

に作品が所蔵されているほか、六本木ヒルズ内のテレビ朝日外壁やベネッセアートサイト直島、東京オペラシティ、リウム美術館（韓国、ソウル）などパブリックアート作品も多い。宮島の作品は「それは変わりつづける」、「それはあらゆるものと関係を結ぶ」、「それは永遠に続く」という3つのコンセプトに基づいたデジタルカウンター（LED）に代表され、それぞれの数字が異なる速度で明滅し、0（ゼロ）を示さないことによって、時間や人間のライフサイクルの連続性、永遠性、関係性を示唆する。

第2次世界大戦中に長崎で被爆した柿の木の果実から種を取り出し、苗木を育て世界各地に植樹する「時の蘇生：柿の木プロジェクト」の発起人。

現在は2011年に起きた東日本大震災の経験と記憶を未来へ継承し、新たな東北を創造する「時の海 - 東北」プロジェクトを推進している。

2026年5月まで亞洲大学附属現代美術館（台湾）にて個展を開催中。

■作家オフィシャルサイト（英語） ■ 事務所オフィシャルサイト（日本語） ■ Instagram

《開催概要》

作家名 宮島達男

タイトル 「To Sea of Time - TOHOKU」

会期 2025年12月4日（木）～ 2026年1月31日（土）

火曜～土曜 11:00～19:00（土曜 13:00～14:00 CLOSED）

休廊日：日曜、月曜、祝日 冬期休廊：2025年12月28日（日）～2026年1月5日（月）

会場 Akio Nagasawa Gallery Ginza [map]

東京都中央区銀座4-9-5 銀昭ビル6F TEL：03-6264-3670

オフィシャルページ <https://www.akionagasawa.com/exhibition/to-sea-of-time-tohoku/>

《関連企画》

宮島達男「時の海 - 東北」プロジェクト：ファンドレイジングのための作品制作・販売

特設サイト <https://www.akionagasawa.com/exhibition/sea-of-time-tohoku/>

作品数 12種類

エディション 各35点

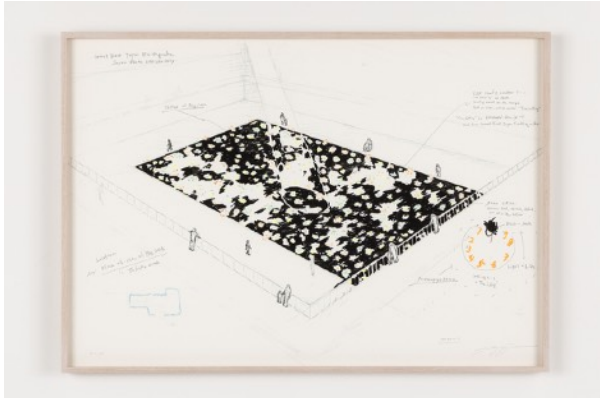
価格 303,000円～605,000円（税別）／額装・送料込み／サイン＆ナンバー入

《広報・ご取材に関するお問い合わせ》

AKIO NAGASAWA Gallery | Publishing (担当：後藤) goto@akionagasawa.com

《広報用画像》

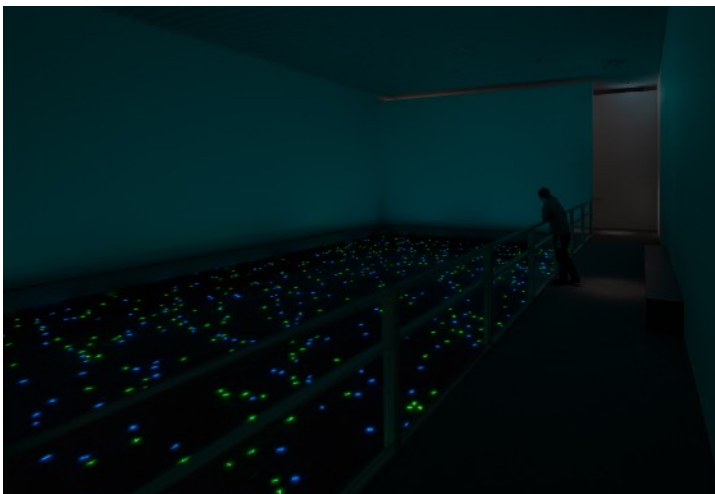
ご希望の画像番号をお申し付けください。© Tatsuo Miyajima, courtesy of Akio Nagasawa Gallery



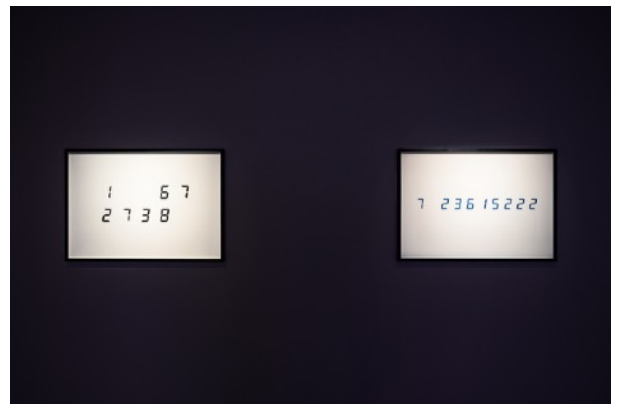
2 宮島達男「《Sea of Time - TOHOKU》アイデアドローイング」2025年, 546 x 790 mm, アーカイヴァルピグメントプリント、シルクスクリーン



3 宮島達男「《Sea of Time - TOHOKU》コンセプトドローイング」2025年, 573 x 769 mm, アーカイヴァルピグメントプリント



4 宮島達男《Sea of Time - TOHOKU》[部分] 展示風景 (2020年、森美術館)
photo by Nobutada Omote



5



6

5.6 宮島達男「Life Face for Sea of Time - TOHOKU Type A」参考イメージ, 2025年